

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 中国財務局長

【提出日】 平成24年11月14日

【四半期会計期間】 第23期第3四半期(自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日)

【会社名】 株式会社TRUCK - ONE

【英訳名】 TRUCK-ONE CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 小川 澄雄

【本店の所在の場所】 山口県下松市生野屋南三丁目3番40号

【電話番号】 0833 - 44 - 1100(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役管理本部長 福谷 良昭

【最寄りの連絡場所】 山口県下松市生野屋南三丁目3番40号

【電話番号】 0833 - 44 - 1100(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役管理本部長 福谷 良昭

【縦覧に供する場所】 証券会員制法人福岡証券取引所

(福岡県福岡市中央区天神二丁目14番2号(福岡証券ビル))

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

| 回次 | | 第22期 第3四半期 連結累計期間 | | 第23期 第3四半期 連結累計期間 | | 第22期 | |
|------------------------------------|------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|--------|--------------------------|
| | | 自 至 | 平成23年1月1日 平成23年9月30日 | 自 至 | 平成24年1月1日 平成24年9月30日 | 自 至 | 平成23年1月1日 平成23年12月31日 |
| 売上高 | (千円) | | 3,265,411 | | 3,225,796 | | 4,201,062 |
| 経常利益又は経常損失() | (千円) | | 75,547 | | 51,785 | | 52,139 |
| 四半期(当期)純利益 又は四半期純損失() | (千円) | | 106,075 | | 50,801 | | 87,933 |
| 四半期包括利益又は包括利益 | (千円) | | 107,094 | | 54,165 | | 88,776 |
| 純資産額 | (千円) | | 554,881 | | 481,117 | | 542,215 |
| 総資産額 | (千円) | | 2,684,543 | | 2,746,063 | | 2,641,855 |
| 1株当たり四半期(当期)純利益 金額又は四半期純損失金額() | (円) | | 4,425.71 | | 2,101.91 | | 3,665.74 |
| 潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 | (円) | | 3,874.76 | | | | 3,209.73 |
| 自己資本比率 | (%) | | 20.7 | | 17.5 | | 20.5 |

| 回次 | | 第22期 第3四半期 連結会計期間 | | 第23期 第3四半期 連結会計期間 | |
|--------------------------------|-----|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| | | 自 至 | 平成23年7月1日 平成23年9月30日 | 自 至 | 平成24年7月1日 平成24年9月30日 |
| 1株当たり四半期純利益金額 又は四半期純損失金額() | (円) | | 2,076.81 | | 1,650.31 |

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 第22期第3四半期連結累計期間の四半期包括利益の算定にあたり、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用し、遡及処理しております。
4. 平成23年4月1日付で株式1株を4株に分割しております。
5. 第23期第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失金額であるため、記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済環境としては、東日本大震災からの復興需要等を背景に緩やかな回復傾向が見られるものの、欧州債務危機や円高の影響などにより依然として景気の先行きについては不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主力事業である商用車関連事業は、新車メーカーの供給タームの短縮化やエコカー補助金制度に加えて、震災復興需要による中古事業用車両の不足が車両価格の上昇を招き、第2四半期以降顕著となったユーザーの新車シフトへつながり、主として中古事業用車両を取扱っている当社グループにとっては当第3四半期も引き続いて厳しい状況となりました。

運送関連事業につきましては、子会社である株式会社T.L.Gと丸進運油株式会社が主要な事業として行っており、業容の拡大を図るとともに事業運営の効率化を進め、商用車関連事業とのシナジー効果が発揮できる体制づくりに取り組んでまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績としては、売上高3,225,796千円（前年同期比1.2%減）、営業損失48,721千円（前年同四半期は営業利益75,586千円）、経常損失51,785千円（前年同四半期は経常利益75,547千円）、四半期純損失50,801千円（前年同四半期は四半期純利益106,075千円）となりました。

セグメントごとの業績は以下のとおりです。

商用車関連事業

仕入価格が高騰したことによる利益率の低下に加えて、東北支店開設や新たな人材の確保など将来を見据えた組織拡大に伴う販売管理費の増加により、商用車関連事業の売上高は2,549,268千円（前年同期比16.6%減）、セグメント損失は58,124千円（前年同四半期はセグメント利益70,803千円）となりました。

運送関連事業

運送貨物の受注が順調に推移したことにより、運送関連事業の売上高は676,528千円（前年同期比223.4%増）、セグメント利益は9,522千円（前年同期比53.5%増）となりました。

（なお、前第3四半期累計期間の途中に株式会社T.L.Gと丸進運油株式会社を子会社化しております。）

(2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(3) 研究開発活動

該当事項はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

| 種類 | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 102,080 |
| 計 | 102,080 |

【発行済株式】

| 種類 | 第3四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成24年9月30日) | 提出日現在発行数(株) (平成24年11月14日) | 上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名 | 内容 |
|------|--|------------------------------|------------------------------------|-----|
| 普通株式 | 25,520 | 25,520 | 福岡証券取引所 (Q-Board市場) | (注) |
| 計 | 25,520 | 25,520 | | |

(注) 単元株制度を採用していないため、単元株式数はありません。

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日 | 発行済株式 総数増減数 (株) | 発行済株式 総数残高 (株) | 資本金増減額 (千円) | 資本金残高 (千円) | 資本準備金 増減額 (千円) | 資本準備金 残高 (千円) |
|------------|-----------------------|----------------------|----------------|---------------|----------------------|---------------------|
| 平成24年9月30日 | | 25,520 | | 97,725 | | 42,125 |

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成24年9月30日現在

| 区分 | 株式数(株) | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|------------------------|----------|----|
| 無議決権株式 | | | |
| 議決権制限株式(自己株式等) | | | |
| 議決権制限株式(その他) | | | |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式) 普通株式 1,208 | | |
| 完全議決権株式(その他) | 普通株式 24,312 | 24,312 | |
| 単元未満株式 | | | |
| 発行済株式総数 | 25,520 | | |
| 総株主の議決権 | | 24,312 | |

【自己株式等】

平成24年9月30日現在

| 所有者の氏名又は名称 | 所有者の住所 | 自己名義 所有株式数 (株) | 他人名義 所有株式数 (株) | 所有株式数 の合計 (株) | 発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%) |
|-------------------------|------------------|----------------------|----------------------|---------------------|------------------------------------|
| (自己保有株式) 株)TRUCK-ONE | 山口県下松市生野屋南3-3-40 | 1,208 | | 1,208 | 4.73 |
| 計 | | 1,208 | | 1,208 | 4.73 |

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(平成24年7月1日から平成24年9月30日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成24年1月1日から平成24年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、ACアーネスト監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成23年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 274,865 | 251,521 |
| 受取手形及び売掛金 | 224,536 | 267,261 |
| 商品及び製品 | 1,073,769 | 917,173 |
| 仕掛品 | 37,694 | 8,261 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,972 | 3,786 |
| 繰延税金資産 | 1,414 | 5,324 |
| その他 | 38,447 | 47,554 |
| 貸倒引当金 | 1,032 | 779 |
| 流動資産合計 | 1,652,668 | 1,500,104 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 賃貸用資産（純額） | 160,780 | 318,953 |
| 土地 | 375,580 | 418,040 |
| その他（純額） | 311,242 | 317,756 |
| 有形固定資産合計 | 847,603 | 1,054,750 |
| 無形固定資産合計 | 14,461 | 11,643 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 29,872 | 65,064 |
| 長期前払費用 | 5,899 | 1,725 |
| 破産更生債権等 | 1,189 | 1,189 |
| 繰延税金資産 | 33,740 | 53,513 |
| 敷金及び保証金 | 25,938 | 25,172 |
| その他 | 31,495 | 33,913 |
| 貸倒引当金 | 1,014 | 1,014 |
| 投資その他の資産合計 | 127,121 | 179,564 |
| 固定資産合計 | 989,186 | 1,245,959 |
| 資産合計 | 2,641,855 | 2,746,063 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 237,896 | 181,558 |
| 短期借入金 | 1,010,000 | 1,260,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 134,532 | 128,468 |
| リース債務 | 17,059 | 47,101 |
| 未払金 | 172,735 | 101,028 |
| 未払法人税等 | 2,931 | 5,171 |
| 賞与引当金 | 1,742 | 10,744 |
| その他 | 17,482 | 12,289 |
| 流動負債合計 | 1,594,379 | 1,746,362 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成23年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日) |
|----------------------|--------------------------|------------------------------|
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 411,430 | 343,720 |
| リース債務 | 36,207 | 95,128 |
| 長期未払金 | 5,553 | 30,243 |
| 退職給付引当金 | 52,069 | 48,007 |
| その他 | - | 1,485 |
| 固定負債合計 | 505,260 | 518,584 |
| 負債合計 | 2,099,639 | 2,264,946 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 97,725 | 97,725 |
| 資本剰余金 | 44,291 | 44,955 |
| 利益剰余金 | 410,493 | 350,651 |
| 自己株式 | 9,226 | 7,782 |
| 株主資本合計 | 543,284 | 485,549 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,068 | 4,432 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,068 | 4,432 |
| 純資産合計 | 542,215 | 481,117 |
| 負債純資産合計 | 2,641,855 | 2,746,063 |

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日) |
|-------------------------------------|---|---|
| 売上高 | 3,265,411 | 3,225,796 |
| 売上原価 | 2,794,520 | 2,850,977 |
| 売上総利益 | 470,891 | 374,819 |
| 販売費及び一般管理費 | 395,305 | 423,541 |
| 営業利益又は営業損失() | 75,586 | 48,721 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 928 | 511 |
| 受取配当金 | 282 | 639 |
| 受取保険金 | 3,221 | 1,498 |
| 補助金収入 | - | 5,020 |
| その他 | 9,465 | 5,698 |
| 営業外収益合計 | 13,898 | 13,367 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 13,837 | 15,374 |
| その他 | 99 | 1,057 |
| 営業外費用合計 | 13,936 | 16,431 |
| 経常利益又は経常損失() | 75,547 | 51,785 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 6,799 | - |
| 負ののれん発生益 | 46,107 | - |
| 特別利益合計 | 52,907 | - |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 388 | 7,424 |
| 特別損失合計 | 388 | 7,424 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失() | 128,066 | 59,209 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 4,738 | 13,329 |
| 法人税等調整額 | 17,252 | 21,737 |
| 法人税等合計 | 21,990 | 8,408 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失() | 106,075 | 50,801 |
| 四半期純利益又は四半期純損失() | 106,075 | 50,801 |

【四半期連結包括利益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日) |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失() | 106,075 | 50,801 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,018 | 3,364 |
| その他の包括利益合計 | 1,018 | 3,364 |
| 四半期包括利益 | 107,094 | 54,165 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 107,094 | 54,165 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | - | - |

【継続企業の前提に関する事項】

該当事項はありません。

【追加情報】

| |
|--|
| 当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至 平成24年9月30日) |
| (会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用) 第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。 |

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

| 前連結会計年度 (平成23年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日) |
|---|---|
| 1 | 1 四半期会計期間末日満期手形 四半期会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。 なお、当第3四半期末日が金融機関の休日であったため、次の四半期会計期間末日満期手形が、当四半期会計期間末残高に含まれております。 受取手形 233千円 |
| 2 自由処分権を有する担保受入金融資産の時価 担保受入有価証券 18,860千円 | 2 自由処分権を有する担保受入金融資産の時価 担保受入有価証券 16,810千円 |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)及び負ののれん償却額は、次のとおりであります。

| 前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日) |
|---|---|
| 減価償却費 72,250 千円 | 減価償却費 127,667 千円 |
| 負ののれん償却額 46,107 千円 | |

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自平成23年1月1日至平成23年9月30日)

1. 配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|-----------------|-------------|------------|-------|
| 平成23年3月25日 定時株主総会 | 普通株式 | 5,922 | 1,000 | 平成22年12月31日 | 平成23年3月28日 | 利益剰余金 |
| 平成23年8月10日 取締役会 | 普通株式 | 5,992 | 250 | 平成23年6月30日 | 平成23年9月12日 | 利益剰余金 |

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年9月30日)

1. 配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|-----------------|-------------|------------|-------|
| 平成24年3月22日 定時株主総会 | 普通株式 | 6,022 | 250 | 平成23年12月31日 | 平成24年3月23日 | 利益剰余金 |
| 平成24年8月10日 取締役会 | 普通株式 | 3,018 | 125 | 平成24年6月30日 | 平成24年9月10日 | 利益剰余金 |

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 |
|-----------------------|-------------|------------|-----------|-------------|-------------------------------|
| | 商用車 関連事業 | 運送 関連事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,056,201 | 209,210 | 3,265,411 | | 3,265,411 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 20,808 | 11,970 | 32,778 | 32,778 | |
| 計 | 3,077,009 | 221,180 | 3,298,190 | 32,778 | 3,265,411 |
| セグメント利益又は損失() | 70,803 | 6,205 | 77,008 | 1,421 | 75,586 |

(注)1 セグメント利益又は損失()の調整額 1,421千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

「運送関連事業」セグメントにおいて、丸進運油株式会社の全株式を取得し、新たに子会社化したことにより、前第3四半期連結累計期間において負ののれん発生益が46,107千円発生しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 |
|-----------------------|-------------|------------|-----------|-------------|-------------------------------|
| | 商用車 関連事業 | 運送 関連事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,549,268 | 676,528 | 3,225,796 | | 3,225,796 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 86,632 | 39,735 | 126,367 | 126,367 | |
| 計 | 2,635,900 | 716,264 | 3,352,164 | 126,367 | 3,225,796 |
| セグメント利益又は損失() | 58,124 | 9,522 | 48,602 | 119 | 48,721 |

(注)1 セグメント利益又は損失()の調整額 119千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日) |
|---|---|---|
| (1) 1株当たり四半期純利益金額又は 1株当たり四半期純損失金額() | 4,425円71銭 | 2,101円91銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 四半期純利益金額又は四半期純損失金額() (千円) | 106,075 | 50,801 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | | |
| 普通株式に係る四半期純利益金額又は 四半期純損失金額()(千円) | 106,075 | 50,801 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 23,968 | 24,169 |
| (2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額 | 3,874円76銭 | |
| (算定上の基礎) | | |
| 四半期純利益調整額(千円) | | |
| 普通株式増加数(株) | 3,408 | |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前 連結会計年度末から重要な変動があったものの概要 | | |

(注) 当第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

第23期(平成24年1月1日から平成24年12月31日)中間配当につきましては、平成24年8月10日開催の取締役会において、平成24年6月30日の株主名簿に記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

| | |
|--------------------|------------|
| 配当金の総額 | 3,018千円 |
| 1株当たりの金額 | 125円 |
| 支払請求権の効力発生日及び支払開始日 | 平成24年9月10日 |

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年11月12日

株式会社TRUCK - ONE

取締役会 御中

ACアーネスト監査法人

代表社員
業務執行社員 公認会計士 奥田 伸一 印

代表社員
業務執行社員 公認会計士 和田 治郎 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社TRUCK - ONEの平成24年1月1日から平成24年12月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成24年7月1日から平成24年9月30日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成24年1月1日から平成24年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社TRUCK - ONE及び連結子会社の平成24年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。